

情報発信分科会報告

2017年12月19日

JICA

目的	課題	今年度の主な活動
REDD+事業を円滑に進めるために	重要なステークホルダー(議員・企業幹部等)への打ち込み	企業向けパンフレット(事例紹介)改訂(中) 今年度中に改訂終了予定
理解層を一層拡大するために	地方への展開	ソーシャルビジネスアワードの関西地区での実施 計100名の参加
	学生等サポーター	オフィシャル特派員の海外派遣、 REDD+PR企画実施・ソーシャルビジネスアワード参加者を巻き込み ユースサポーターの拡大と活用(エコプロイベント等)
	親しみやすい署名人サポーター活用	イベント企画 (ソーシャルビジネスアワードカンファレンス :パッケンマックン、HASNA白木氏)
	コンテンツの工夫	プラットフォーム関連イベント・REDD+関連情報を幅広く紹介を継続



- ✓ 20代の若者を対象に、途上国の森林を守るソーシャルビジネスを考えるアワードを開催
- ✓ プロジェクトにはビジネスプロデューサーの谷中修吾氏や、タレントのバックンマックンも参加
- ✓ ワークショップで生まれたビジネスアイデアのプレゼンテーション、インドネシアのプロジェクト視察



**アワード特別審査員
バックンマックン**



**アワードプロジェクト総監督
谷中修吾氏**



応募されたアイデアはHP上で紹介

●REDD+オフィシャル特派員

ソーシャルビジネスアワード最優秀受賞の2組4名を任命。

9月にインドネシアへ視察訪問。

インドネシアの森林減少の抱える課題、JICAや加盟団体の取組みなどについて学んだ。



現地取材終了後もそれぞれで情報発信や活動を展開

最優秀受賞アイデア 「世界ふしぎの森VR」



エコプロ2017にて
大日本印刷ブースで特派員がインドネシアで撮影したVR映像を公開！

世界の森林の状況・REDD+PF活動と合わせて紹介。

※NPブースのVR視聴者数は1000人以上!!

<https://youtu.be/5nAh2bsi3r0>

ユースサポーターによる エコプロステージ



特派員だけではない！
森林保全に意欲を燃やすユースサポーター有志が、エコプロ2017のSDGsサブステージで、ビジネスアワードを通じて学んだことをネタにイベントを実施しました。

特派員によるCOP参加報告



いろんな場で活躍している特派員のうちの1名がユースのプログラム(Climature Youth Japan)でCOPに参加！その様子を記事として配信。

2018年度情報発信分科会活動計画（案）

目的	課題	内容案	来年度の主な活動
REDD+事業を円滑に進めるために	BtoC関係企業へのリーチ	JICA関連部署との協働・GCF等外部資金に係る情報提供	企業を対象とした仕掛けにつき、ほかの分科会と協働、及びその発信
理解層を一層拡大するために	地方への展開	環境連携イベント増、イベント・コンテンツのWeb配信など	JICA地方センター・大学等の連携して講演会・出前講座の実施
	学生等サポーター	イベント・学園祭連動など提案型企画	・ユースサポーターの拡大と活用 ・大学との連携 ・イベントでの連携(エコプロ/グローバルフェスタ/その他)
	既存の著名人サポーター活用	活用する方法を検討	イベントもしくはWEB企画
	コンテンツの工夫	SNSを通じた情報発信	プラットフォーム関連イベント・REDD+関連情報を幅広く紹介

Webサイト、SNSについては、イベント情報等定期的に更新。

VR企画実現への第一歩

～大日本印刷（DNP）様との連携～



9/30 グローバルフェスタでVR企画を発表
DNP様からお声がけいただく

インドネシア視察時の映像



DNP様のVR技術



12/7～9「エコプロ2017」で公開
熱帯林への関心喚起

